

2020年11月02日 6面

文字サイズ 小 中 大 [ブックマーク](#) [印刷](#) 

前田道路東北支店／仙台市でBCP訓練実施／地震後の初動対応強化へ



前田道路東北支店（佐々木伸人執行役員支店長）は10月22日、地震発生後の初動対応強化を図る「全国BCP（事業継続計画）訓練」を実施した＝写真。支店管内に勤める約260人が参加。社員・家族の安否確認や避難場所への移動、支店管内にある営業所や合材工場の被害状況把握などを速やかに行えるよう訓練した。

訓練は同日午前8時30分に震度6強の地震が発生し、停電を招いたと想定して実施。発災直後に仙台市青葉区にある支店の3階に災害対策本部を設け、▽メールによる社員や家族の安否確認▽電化製品作動状況の確認▽管内にある営業所・合材工場の被害状況報告▽ハザードマップを使った避難場所までの移動と現地確認▽災害協定を結んでいる団体や機械リース業者などとの連絡－を重点的に訓練した。

災害対策本部長を務めた佐々木支店長は「実際に地震が発生した際に対応できるように、通信手段の確保や実際の運用、蓄電池・発電機の稼働、協定締結先との連絡体制などを訓練で確認し、初動対応ができるように」と担当者に指示した。

記事ID : 3202011020608

---

Copyright(C) 日刊建設工業新聞 記事の無断転用を禁じます